

コース名	トラック運送事業のための管理者養成講座		
研修のねらい	<p>わが国の物流を支えるトラック運送事業は、コスト競争や人材の不足など、厳しい経営環境の中にあり、経営基盤の強化が喫緊の課題となっています。そのためには、「人」の育成が必要不可欠で、特に、組織の中核を担う『管理者』の育成が重要になっています。</p> <p>本研修では、『マネジメントの基本』として、この難しい時代に対応する『部下とのコミュニケーション／リーダーシップ／チームマネジメント』の方法を学び、組織基盤の強化をリードする管理者としての役割についても考えます。</p> <p>トラック運送事業管理者の方の能力向上、モチベーションのアップを目的とした実践的な研修です。</p>		
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者に求められる役割と基本スキルについて理解します。 ・『知識』と『スキル』の両面から学びます。 ・事例企業から社風活性化に結び付けるポイントを検討します。 		
研修期間	2018年1月16日(火曜)～1月18日(木曜)(3日間)		
受講対象者	トラック運送事業の管理者	定員	30名 受講料 28,000円

月日	時間	科目	講師	内容
1月16日(火曜)	9時20分～9時40分	オリエンテーション	担当職員	
	9時40分～12時40分	管理者の果たすべき役割とリーダーシップ	波多野 卓司 経営コンサルティング 波多野事務所 代表	組織の中で管理者に求められる役割と、その役割を果たすために必要な能力を理解します。 ●管理者の役割と求められる能力 ●リーダーシップ発揮の基本軸
	13時40分～16時40分	リーダーシップとコミュニケーション — 一対一の関係づくり —		管理者としての役割を果たすために重要なコミュニケーションや人間関係づくりの基本をワークショップ形式で学びます。 ●信頼と成果を高めるコミュニケーション ●共感を呼ぶ『教え方』
1月17日(水曜)	9時20分～16時20分 (昼休12時～13時)	チームマネジメントの進め方 — 一対多の関係づくり —		一体感を高め、かつ動きのよいチームづくりのポイントを、実践例を交えつつ、自身の職場に置き換えながら、学びます。 ●メンバーのやる気を引き出すコミュニケーション — カウンセリング・コーチング — ●チームをまとめ、チームを動かす
1月18日(木曜)	9時20分～12時20分	現場を変える問題解決 【事例紹介】	結城運輸倉庫株式会社 代表取締役社長 結城 賢進 コーディネーター 波多野 卓司(前掲)	喫緊の課題についての実践手法を、成功事例の発表を通して学ぶとともに、グループディスカッションを交えながら、自社への応用ポイントを検討します。 ●【事例紹介】公益社団法人全日本トラック協会会員企業の人材育成事例
	13時20分～16時20分	現場を変える問題解決	波多野 卓司(前掲)	これまでの講義／ディスカッション／事例紹介で得たヒントを元に、現場の問題について参加者全員で検討します。
	16時20分～16時30分	修了証書授与	担当職員	

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。※ 研修初日の研修終了後、交流会を開催する予定です。

講師氏名	略歴
波多野 卓司 (はたの たくじ) 経営コンサルティング 波多野事務所 代表	メーカーにて技術開発や新製品開発のプロジェクトリーダーなどに従事した後、独立して経営コンサルティング波多野事務所を設立、現在に至る。全国での創業支援・企業支援・人材教育に携わり、ガッツ溢れる精力的な指導で数多くの成功事例を生んでいる。また、柔軟な思考で人材能力開発やマネジメント・マーケティング面にも力を発揮。中小企業大学校東京校「運送事業のための管理者講座」においても過去11年に渡り講師を務め、熱心で説得力のある実践的な講義に対する評価が高い。
結城 賢進 (ゆうき まさゆき) 結城運輸倉庫株式会社 代表取締役社長	大手製薬メーカーの営業を経て、平成16年に結城運輸倉庫(株)に入社。翌年に物流経営士を取得。平成27年に社長就任。平成28年に東京都トラック協会青年部本部長に就任し、同時に関東トラック協会青年部副会長も務める。座右の銘は「不易流行」。創業100年を見据えて、今年4月に社内組織を改編。「大事に残していくもの」と「時流に合わせ変えていくもの」を明確にし、会社の舵をとる。趣味は野球。